

平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00461)

事務事業名称		エコスクールの推進			款	07	項	01	目	02	事業	002	整理番号	482
現担当課名		学校整備課			係名			教育施設整備係			連絡先電話番号	1682	昨年度整理番号	478
上位施策No・施策名										27 学校教育環境の整備・充実			予算事業区分	投資事業
事務事業の概要	事業開始	平成13年度												
	平成28年度担当課名	学校整備課										事業評価区分	一般	
	対象	区立小・中学校の児童、生徒及び施設設備			根拠法令等	(1)	学校教育法第5条		(2)	地方自治法第180条の2				
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	既存学校施設の緑化・エコスクール改修を計画的に進め、環境に配慮した学校運営及び学校を核とした地域の環境教育の推進を図る。			活動指標	指標名(1)	校庭芝生化実施校数		指標説明					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	「杉並区エコスクール事業検討委員会報告」に基づき、学校施設の緑化(校庭・屋上・壁面)、ピオトープの整備等を実施する。			指標名(2)			指標説明						
成果指標	指標名(1)	校庭芝生化面積		成果指標	指標名(1)			指標説明						
指標名(2)			指標説明											
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度					
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)					
指標	活動指標(1)	1	校	2	2	2	2	2	100.0					
	活動指標(2)	2												
	成果指標(1)	3	m ²	264.5	200.0	259.3	200.0	271.7	200.0	135.9				
	成果指標(2)	4												
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	8,382	6,800	6,378	6,800	5,987	6,300	平成28年度予算執行率(%)	88.0			
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項				
	(内)委託費	7	千円	8,119	6,000	5,616	6,000	5,724	6,000					
	職員数	常勤職員数	8	人	0.47	0.45	0.47	0.45	0.48	0.45				
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	人件費	常勤職員分	11	千円	4,141	3,965	4,111	3,936	4,110	3,853				
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0				
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0	0				
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	12,523	10,765	10,489	10,736	10,097	10,153					
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	6,261,500	5,382,500	5,244,500	5,368,000	5,048,500	5,076,500					
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0				
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0				
		都からの補助金等	18	千円	4,968	6,000	5,616	6,000	5,724	6,000				
その他の補助金等		19	千円	8	8	15	0	0	0					
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	4,976	6,008	5,631	6,000	5,724	6,000					
差引:一般財源(14-20)		21	千円	7,547	4,757	4,858	4,736	4,373	4,153					
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	482
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		校庭芝生化	2	校	5,724
		その他（芝生用備品の物置、肥料の購入ほか）			263
平成28年度の事業実施状況	(2) 事業実績	校庭の一部芝生化を小学校2校で実施しました。			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	平成13年度の校庭緑化事業（芝生化・ピオトープ整備）着手以降、平成19、20年度の二次にわたる「エコスクール化検討懇談会」報告を踏まえたエコスクール化に取り組んできました。平成24年度には、小・中学校の普通教室にエアコンが設置されたこと等を踏まえた、エコスクール事業の見直しを行い、エコスクール事業検討委員会報告を取りまとめ、以降、同報告に基づく事業を進めています。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	校庭芝生化については、保護者等から養生期間に校庭が使えないこと等に対する意見・要望などを受けています。 また、夏の暑さ対策として、早期に全校でエコスクール化を実現することの要望や、校庭・屋上・壁面緑化の維持管理へのサポート及び予算配分を求める要望があります。			
	今後（3～5年）の予測と方向性	「エコスクール事業検討委員会報告」に基づき、エコスクール事業を実施していきます。既存校については、小規模（100～150㎡程度）の校庭緑地化を行い、緑地化を推進します。改築校については、校庭・屋上・ピオトープなどみどりの創出や庇の設置や高気密にするなど建物自体の工夫によるエコスクールの推進を目指します。			
評価と課題		「エコスクール事業検討委員会報告」に基づき本事業を実施し、改築校については、みどりの創出と建物自体の工夫を行い、着実に環境改善や省エネ施設にすることが進められました。既存校については、校庭一部芝生化により環境改善と教育効果の向上が図られました。 引き続き、改築校・既存校ともに各学校の実情に合わせエコスクール事業を実施します。実施にあたっては、学校関係者の理解と協力が不可欠であり、十分に調整を行って実施します。 新たな課題として、防災機能強化や環境学習の点から、太陽光発電と蓄電池の設置が求められ、別途事業により実施しました。これも、引き続き拡充を図ります。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	対象の見直し		
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	今後のエコスクール事業は、引き続き「みどりの創出」と「建物自体の工夫」を組み合わせ実施します。実施にあたっては、各学校の規模・形状など実情に即したエコスクール化を図り、教育施設の整備充実を図っていきます。 みどりの創出のうち、校庭緑化については、全小中学校の芝生化（一部分含む）を目指し整備します。屋上・壁面緑化、ピオトープについても環境学習の面で効果があり、学校の施設形態を踏まえて整備を進めていきます。 建物自体の工夫については、高気密・高断熱化と自然通風に配慮した「省エネ施設」に重点を置いて整備していきます。 また、太陽光発電・蓄電池については、関係各課と調整のうえ、各学校の形態に応じて設置し防災機能強化に取り組めます。			

平成29年度杉並区事務事業評価表（１）

（ 00473 ）

事務事業名称		情報教育の推進				款	07	項	01	目	03	事業	003	整理番号	492	
現担当課名		庶務課		係名		学校ICT推進担当係				連絡先電話番号		1608	昨年度整理番号		488	
上位施策No・施策名											27 学校教育環境の整備・充実		予算事業区分		既定事業	
事務事業の概要	事業開始		平成 2年度		実行計画事業		目標 05		施策 27		計画事業 04		主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
	平成28年度担当課名		庶務課										事業評価区分 一般			
	対象				区立小・中・養護学校の児童・生徒及び教職員				根拠法令等		(1)		高度情報通信ネットワーク社会形成基本法、新たな情報通信技術戦略（平成22年）			
											(2)		教育の情報化ビジョン（平成22年文部科学省）			
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）				校務のICT活用促進とともに、校内のICT環境整備を進め、日常の授業におけるICT活用で児童・生徒の学力と情報活用能力の向上を図る。				活動指標		指標名（ 1 ）		教職員用パソコンの配備台数			
										指標説明		教育用パソコン1台当たりの児童・生徒数				
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）				教職員用校務パソコンの配備及び同システムの維持管理 教育用パソコン（パソコン教室、教室用パソコン、学校図書館用パソコン）の維持管理				成果指標		指標名（ 1 ）		教職員用パソコンの配備台数				
										指標説明		校務システム用クライアントパソコン（校別パソコン）の配備台数				
										指標名（ 2 ）		児童・生徒用端末1台当たりの児童・生徒数				
										指標説明		児童・生徒の利用を専用とした情報端末1台当たりの児童・生徒数				
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度							
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)							
指標	活動指標（ 1 ）		1	台	1,994	2,144	2,146	2,146	2,146	2,146	100.0					
	活動指標（ 2 ）		2	人	3.7	3.7	3.3	3.3	4.0	3.3	121.2					
	成果指標（ 1 ）		3	台	1,994	2,144	2,146	2,146	2,146	2,146	100.0					
	成果指標（ 2 ）		4	人	6.3	6.8	6.3	6.0	5.9	4.6	98.3					
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	641,687	728,950	715,156	785,119	768,888	1,208,683	平成28年度 予算執行率(%)		97.9			
	(内) 投資的経費等		6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項					
	(内) 委託費		7	千円	114,648	109,473	108,918	208,048	203,989	390,725						
	職員数	常勤職員数		8	人	2.60	2.00	2.50	2.00	3.00	2.00					
		再任用職員数		9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
		非常勤職員数		10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
	人件費	常勤職員分		11	千円	22,906	17,620	21,868	17,494	25,686	17,124					
		再任用職員分		12	千円	0	0	0	0	0	0					
		非常勤職員分		13	千円	0	0	0	0	0	0					
	総事業費 (5+11+12+13)		14	千円	664,593	746,570	737,024	802,613	794,574	1,225,807						
	単位当たりコスト (14-6)÷1)		15	円	333,296	348,214	343,441	374,004	370,258	571,205						
	財源	受益者負担分		16	千円	0	0	0	0	0	0					
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0	0					
		都からの補助金等		18	千円	0	0	0	1,892	15,225	61,522					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	1,892	15,225	61,522							
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	664,593	746,570	737,024	800,721	779,349	1,164,285							
受益者負担比率 (16÷14)		22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

			整理番号	492	
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		校務システム用パソコン、サーバ等機器賃借、システム運用保守			
		電子黒板機能付プロジェクター、教室パソコン、タブレットPCの賃貸借			208,120
		コンピュータ教室機器の賃貸借、ソフトウェアの購入			191,363
		区立小学校ネットワーク設備整備委託	12	校	47,998
		その他(図書館システム使用料、緊急メール配信システム運用 ほか)			28,931
平成28年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>小学校12校のLANケーブルを更新する工事を行い、校内LANの通信環境の改善を図るとともに、新たにタブレットPCを高井戸東小学校へ導入し、小学校5校と小中一貫教育校1校の計6校で運用、調査・研究を進めました。また、各学校において全ての普通教室に配備した電子黒板機能付プロジェクターを活用した授業を実践しました。このほか杉並区のデータセンター及び区立学校等の校務システムの賃貸借契約満了に伴う機器類の入れ替えと、ソフトウェア類の更新を行うなど学校ICT環境を整備しています。</p>			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>H2：中学校11校コンピュータ教室設置/H13：全校でネット接続環境整備/H17：校務システムと図書館システムのモデル校導入/H18：中学校教室ネット接続回線架設/H19：小学校教室ネット接続回線架設・全校図書館システム導入・全校教室パソコン配備・全校教職員校務パソコン配備/H20：基幹アプリケーション「スクールオフィス」による校務システムを稼働/H24：校務システム更新及び新学習指導要領に基づくシステム改修の実施/H26：電子黒板機能付プロジェクターの整備/H27：課題研究校に対するタブレットPCの重点配備/H28：小学校12校のLANケーブルを更新/H29：小学校21校、中学校20校、特別支援学校1校のLANケーブルを更新</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>小学校PTA協議会からICT利活用を促進するため、ICT支援員の配置日数を増やすこと、教員の指導力向上、中学校PTA協議会からデジタル教科書、学習用アプリ等の教材の整備、普通教室以外の教室や体育館へのICT環境整備に関する予算要望が提出されています。</p>			
	今後(3~5年)の予測と方向性	<p>各学校から校務システム用端末機の非常勤講師などに対する増設要望があります。同時に、教員に対する各学校における情報セキュリティ対策を強化することが必要です。また、動画コンテンツを実装した多彩なデジタル教材が増え、ICT機器を活用する教員の授業スキルの向上が求められています。普通教室や特別教室の電子黒板を日常的に授業で利用するとともに、タブレットPCの配備と無線LAN環境が整備されることで、校内のどこでも情報端末を利用した授業が可能になってきています。</p>			
評価と課題	<p>デジタル教材を電子黒板機能付プロジェクターに投影したり、同プロジェクターとタブレットPCを連動させたりする授業を積極的に進めることで、児童・生徒の学びをより深く豊かにすることに寄与しています。今後とも、タブレットPCの計画的配備を進めることで、指標として掲げる「児童・生徒用端末1台当たりの児童・生徒数」について、各年度の目標達成を図っていきます。また、現在の校務システムの基幹アプリケーションである「スクールオフィス」の保守サポートが、平成32年度をもって終了するため、後継校務システムへの移行に向けた検討・準備を進めていきます。</p>				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	対象の見直し		
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>校務システム導入により、教員が授業準備(教材研究)にかかる時間や子どもとふれ合う時間を増やすことを目指し、学校業務の効率化を進めてきました。現在の校務システムの基幹アプリケーションとなっている「スクールオフィス」のサポートが平成32年度で終了するため、平成29年度中に後継となるシステムへの移行に向けた調査検討を行い、平成30年度当初にプロポーザル方式で新システムを決定し、平成32年4月から新システムの稼働を図っていきます。平成29年末に改築予定校を除く全小中学校と特別支援学校のLANケーブル更新工事が完了し、通信環境が改善されます。今後は、平成31年4月開校予定の高円寺地域小中一貫校等へのタブレットPCの配置を進めていきます。</p>			

平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00487)

事務事業名称		学校図書館の充実				款	07	項	01	目	03	事業	018	整理番号	503	
現担当課名		教育人事企画課		係名		教育人事係		連絡先電話番号		1654		昨年度整理番号		501		
上位施策No・施策名										27 学校教育環境の整備・充実		予算事業区分		既定事業		
事務事業の概要	事業開始	平成21年度	実行計画事業		目標	05	施策	27	計画事業		03					
	平成28年度担当課名	教育人事企画課										事業評価区分		一般		
	対象	杉並区立小・中学校の児童・生徒				根拠法令等		(1)		杉並区非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例						
							(2)		学校図書館法							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)				活動指標		指標名(1)		学校司書配置校数							
学校司書を配置し、子どもたちが本と触れ合う機会と仕組みを整備し、学校図書館を「読書センター」「学習センター」「情報センター」として機能させ、学校図書館を活用した教育活動を推進する。				指標説明		指標名(2)		指標説明								
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)				成果指標		指標名(1)		学校図書館の年間平均貸出冊数(児童・生徒一人当たり)(小学校)								
学校図書館の運営体制の充実・強化を図り、学校の経営力・教育力を高めていくため、区立小中学校に学校司書を配置する。				指標説明		指標名(2)		学校図書館の年間貸出冊数÷児童・生徒数								
学校図書館の蔵書の充実を図る。				指標説明		指標名(2)		学校図書館の年間平均貸出冊数(児童・生徒一人当たり)(中学校)								
学校図書館を活用した教育活動の推進に向け支援を行う。				指標説明		指標名(2)		学校図書館の年間貸出冊数÷児童・生徒数								
学校司書の資質向上を図る。																
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度							
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)							
指標	活動指標(1)	1	校	65	64	64	64	64	100.0							
	活動指標(2)	2														
	成果指標(1)	3	冊	38.5	36.0	40.5	39.0	42.7	109.5							
	成果指標(2)	4	冊	9.1	12.0	10.4	12.0	9.8	81.7							
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	141,011	150,711	142,521	161,787	156,162	167,410	平成28年度予算執行率(%)	96.5					
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0	平成28年度から済美教育センターが所掌する事務に係る経費(学校図書館支援に係る経費)が本事業予算に組み込まれたため、平成27年度に比べ事業費が増額しています。						
	職員数	常勤職員数	8	人	1.50	1.50	1.50	2.30	2.30	2.30						
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00						
	人件費	常勤職員分	11	千円	13,215	13,215	13,121	20,118	19,693	19,693						
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0						
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	2,935	2,971	2,971						
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	154,226	163,926	155,642	184,840	178,826	190,074							
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	2,372,708	2,561,344	2,431,906	2,888,125	2,794,156	2,969,906							
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0							
差引:一般財源(14-20)		21	千円	154,226	163,926	155,642	184,840	178,826	190,074							
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	503
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		学校司書に対する報酬・旅費の支出	64	人	149,196
		学校図書館活用モデル実践校事業	8	校	3,995
		学校図書館支援パート報酬・旅費の支出	3	人	2,868
		学校司書研修講師謝礼	5	人	83
		その他（学校図書館研究用図書購入）			20
	(2) 事業実績	区立小・中学校全校に学校司書を配置し、教員やボランティア等との協働及び学校図書館サポートデスクにより、学校図書館の蔵書の充実・適正管理や館内の整備を行い、学校図書館を活用した授業・読書活動の充実を図りました。また、学校図書館活用モデル実践校を小学校3校、中学校5校とし、蔵書の充実と学校図書館活用の推進を図りました。学校司書に対しては月1回研修を実施し、資質の向上を図りました。平成28年度における学校図書館の1人当たり年間貸し出し冊数は、小学校が42.7冊と伸びましたが、中学校では9.8冊と前年度を若干下回りました。			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	学校図書館の充実のため、平成21年度から段階的に学校司書を配置し、平成24年度からは小・中学校全校に配置しています。学校図書館サポートデスクでは各学校図書館の支援を行い、学校図書館の整備・活用を推進してきました。学校図書館の蔵書数について国で定めた基準値は、まだ全校で達成するには至らない状況です。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	児童・生徒や保護者、また学校からも、学校司書の継続配置を求められており、学校図書館の充実についても保護者や区民から期待と要望が寄せられています。			
	今後（3～5年）の予測と方向性	教員やボランティアと学校司書が連携・協働し、学校図書館を活用した教育活動を推進するとともに、児童・生徒の読書習慣を培う「読書センター」及び児童・生徒の学習活動を支える「学習センター」・「情報センター」としての学校図書館の機能の充実・強化を図るため、今後も引き続き小・中学校全校に学校司書を配置し、研修を拡充させていきます。 また、実行計画に基づき、学校図書館活用実践校等の取組により学校図書館の蔵書を量・質ともに充実させ、学校図書館サポートデスクの支援を継続しながら、学校図書館の活用につなげていきます。			
	評価と課題	平成21年度から段階的に学校司書を配置し、平成24年度からは小・中学校全校に配置してきた結果、学校図書館の機能の充実が図られ、それに伴って学校図書館を利用した調べ学習も充実してきています。 一方、成果指標として掲げる児童・生徒への年間貸出冊数は平成27年度まで年々増加の傾向にありましたが、平成28年度、中学校における生徒への年間貸出冊数が初めて前年度より若干減少する結果となりました。目標値の達成を目指し、済美教育センター学校図書館サポートデスクが実施する研修等を通じて学校司書一人ひとりの資質向上を図ったり、学校図書館活用実践校の指定やその実践を全校へ広めたりすることにより、学校図書館を活用した授業や読書活動を一層充実させていきます。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	学校司書と教員、ボランティアとの連携・協働による学校図書館を活用した教育活動の推進、及び学校図書館の機能充実を図るため、これまでの成果を踏まえ引き続き学校司書を小・中学校全校に配置し、学校図書館を活性化していきます。平成29年度は学校図書館活用実践校として10校を指定し、更に学校図書館の整備と充実を進めていきます。			

平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00493)

事務事業名称 小学校の維持管理			款 07	項 02	目 01	事業 002	整理番号 509				
現担当課名 学校整備課		係名 教育施設整備係			連絡先電話番号 1682	昨年度整理番号 506					
上位施策No・施策名 27 学校教育環境の整備・充実						予算事業区分 既定事業					
事務事業の概要	事業開始										
	平成28年度担当課名 学校整備課					事業評価区分 施設維持管理					
	対象 区立小学校の児童及び施設設備	根拠法令等 (1) 学校教育法第5条									
		(2) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条									
事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか) 機械警備等の保守管理を行い、学校施設の安全安心を確保する。	活動指標 指標名(1)	区立小学校の児童数									
	指標説明	機械警備実施校数									
	指標名(2)										
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段) 機械警備や昇降機等が導入されている小学校について、それらの設備の保守管理を実施する。	指標説明										
	成果指標 指標名(1)										
	指標説明										
	指標名(2)										
	指標説明										
区分	単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度			
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)			
指標	活動指標(1)	1	人	18,701	19,063	19,063	19,407	19,407	19,937	100.0	
	活動指標(2)	2	校	36	38	35	37	37	37	100.0	
	成果指標(1)	3									
	成果指標(2)	4									
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	94,119	114,010	111,321	100,119	94,828	96,719	平成28年度 予算執行率(%) 94.7	
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項	
	(内)委託費	7	千円	61,047	84,135	81,708	70,109	65,070	66,811		
	職員数	常勤職員数	8	人	62.37	55.35	55.38	49.35	49.38	46.35	
		再任用職員数	9	人	16.11	13.10	13.11	11.10	11.10	9.10	
		非常勤職員数	10	人	1.86	2.48	11.16	11.16	10.54	5.58	
	人件費	常勤職員分	11	千円	549,480	487,634	484,409	431,664	422,792	396,849	
		再任用職員分	12	千円	65,246	53,055	54,262	45,943	48,729	39,949	
		非常勤職員分	13	千円	5,264	7,018	32,755	32,755	31,314	16,578	
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	714,109	661,717	682,747	610,481	597,663	550,095		
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	38,186	34,712	35,815	31,457	30,796	27,592		
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0	
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0	
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0	
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0		
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0		
差引:一般財源(14-20)		21	千円	714,109	661,717	682,747	610,481	597,663	550,095		
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

整理番号 509

平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		機械警備業務委託	37	校	23,767
		機械設備保守点検業務委託(全館空調校)	6	校	8,020
		昇降機保守点検業務委託	10	校	10,137
		施設保全法定点検業務委託	41	校	9,425
	その他(設備の保守委託 ほか)				43,479
(2) 事業実績	引き続き、機械警備や機器の保守点検を実施し、学校の安全安心の強化に努めました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	学校警備職員の退職による機械警備化が進み、専門事業者への委託が推進されています。引き続き専門事業者による適切な保守管理を実施し、学校施設の安全安心を確保することが重要であると考えます。	

中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	
		II 事業の改善の方向性	
	今後の進め方		

平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00500)

事務事業名称		小学校の施設整備			款	07	項	02	目	04	事業	001	整理番号	515	
現担当課名		営繕課			係名			管理計画係			連絡先電話番号	1553	昨年度整理番号	512	
上位施策No・施策名										27 学校教育環境の整備・充実			予算事業区分	投資事業	
事務事業の概要	事業開始														
	平成28年度担当課名	営繕課										事業評価区分	一般		
	対象	区立小学校の児童・生徒、教職員及び学校施設利用者			根拠法令等	(1)	学校教育法第5条								
						(2)	地方自治法第180条の2								
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	建設時に当該施設・設備が有していた機能水準は、経年劣化により低下すると共に教育環境の変化により新たに求められる水準との乖離も起こります。低下した機能の回復や、新たに求められる水準まで機能を高めるため改修工事を行うことを目標とする。			活動指標	指標名(1)	改修工事実施校数								
					指標説明										
					指標名(2)										
					指標説明										
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	学校における良好な教育環境の維持・向上を図るため、大規模改修を中心とした施設・設備の整備を行う。														
				成果指標	指標名(1)	施設改修実施サイクル									
					指標説明	実施校数×15年÷改修までの経過年数の和									
					指標名(2)										
					指標説明										
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度	対計画比(%)					
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画							
指標	活動指標(1)	1 件(校)	15	17	18	18	15	17	83.3						
	活動指標(2)	2													
	成果指標(1)	3 %	74	80	84	82	68	75	82.9						
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円	539,439	502,876	477,818	384,134	369,098	605,301	平成28年度予算執行率(%)	96.1					
	(内)投資的経費等	6 千円	539,439	502,876	477,818	384,134	369,098	605,301	特記事項						
	(内)委託費	7 千円	538,741	501,976	477,248	383,234	368,417	604,401							
	職員数	常勤職員数	8 人	20.00	20.00	20.00	20.00	20.38	20.91						
		再任用職員数	9 人	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00						
		非常勤職員数	10 人	0.61	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
	人件費	常勤職員分	11 千円	176,200	176,200	174,940	174,940	174,494	179,031						
		再任用職員分	12 千円	0	4,050	4,139	4,139	4,390	4,390						
		非常勤職員分	13 千円	1,726	0	0	0	0	0						
	総事業費(5+11+12+13)	14 千円	717,365	683,126	656,897	563,213	547,982	788,722							
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15 円	11,861,733	10,602,941	9,948,833	9,948,833	11,925,600	10,789,471							
	財源	受益者負担分	16 千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18 千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19 千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20 千円	0	0	0	0	0	0							
差引:一般財源(14-20)		21 千円	717,365	683,126	656,897	563,213	547,982	788,722							
受益者負担比率(16÷14)	22 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

			整理番号	515	
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		和田小学校校舎外壁補修工事			
		松庵小学校便所改修工事			43,610
		沓掛小学校受変電設備取替工事			36,817
		天沼小学校普通教室増設工事			36,180
		その他（杉並第九小学校校舎屋上防水改修工事ほか）			164,785
(2) 事業実績	<p>学校における良好な教育環境の維持・向上を図るため、校舎外壁補修工事、便所改修工事、受変電設備取替工事、普通教室増設工事、校舎屋上防水改修工事、照明設備改修工事など、学校諸施設の整備を行いました。</p> <p>今後も学校の改築時期を見極めながら、計画的かつ効果的・効率的な改修を行えるよう調整を図り工事を行います。</p>				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>学校建物の老朽化が進む中、計画的に改築を行う必要がありますが、期間と経費がかかることから、改築時までの改修工事の重要性は大きくなっています。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>学校利用者からは、校舎の傷みが進んでおり、内装の汚れが目立つ等の指摘を受けています。また、施設面では、便所改修や校庭整地、バリアフリー化などが求められています。近隣住民からは、周囲の狭あい道路（二項道路）のセットバック、校庭の土埃対策、工事騒音対策等が求められています。</p>			
	今後（3～5年）の予測と方向性	<p>今後、建物の耐用年数（およそ50年）を経過する校舎の増加が見込まれます。施設の機能や教育環境の維持・向上を図るため、計画的かつ効果的・効率的な改修を行っていくとともに、中長期を見据えた学校教育施設の改修・改善に取り組む必要があります。</p>			
評価と課題	<p>施設機能の維持保全や教育システムの変化等に対応するため、中長期を見据えた学校教育施設の改修・改善に取り組み、良好な教育環境の維持・向上に努めました。また、教育的なニーズの変化や改修・改築における費用対効果等を見据えて取り組みます。</p>				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>施設・設備は経年劣化していくため、機能や教育環境の維持・向上を図るには、現在のローテーションで改修を行う必要があります。また、建物の耐用年数（およそ50年）を経過する校舎の増加が見込まれており、改築時期を見極めながら計画的かつ効果的・効率的な改修を行う必要があります。今後も、新しい学校づくりの検討状況及び杉並区立小中学校老朽化改築計画との調整を図りながら、改修計画を構築する必要があります。</p>			

平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00503)

事務事業名称 小学校空調設備整備			款 07	項 02	目 04	事業 007	整理番号 517				
現担当課名 学校整備課		係名 教育施設整備係		連絡先電話番号 1682		昨年度整理番号 513					
上位施策No・施策名 27 学校教育環境の整備・充実						予算事業区分 投資事業					
事業開始 平成22年度		実行計画事業 目標 05 施策 27 計画事業 02									
平成28年度担当課名 学校整備課				事業評価区分 一般							
対象 区立小学校の児童及び施設設備		根拠法令等 (1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2									
事務事業の概要	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか) 教育環境改善のために教室に空調設備を整備する。		活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)		空調設備設置工事校数 空調設備整備設計校数						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段) 区立小学校の教室に空調設備を整備する。		成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明		空調設備設置率 空調設備設置小学校数÷小学校数(H25・26・27理科室、H28・29図工・家庭科室)						
	区分		単位	平成26年度 実績	平成27年度 計画 実績		平成28年度 計画 実績		平成29年度 計画	平成28年度 対計画比(%)	
	活動指標(1)		1 校	32	0	0	14	14	2	100.0	
活動指標(2)		2 校	0	14	14	15	15	0	100.0		
成果指標(1)		3 %	54	54	54	78	78	81	100.0		
成果指標(2)		4									
総事業費・コスト把握	事業費		5 千円	99,143	3,996	3,033	85,144	80,981	12,000	平成28年度 予算執行率(%) 95.1	
	(内)投資的経費等		6 千円	99,143	3,996	3,033	85,144	80,981	12,000	特記事項	
	(内)委託費		7 千円	99,143	3,996	3,033	85,144	80,981	12,000		
	職員数	常勤職員数		8 人	0.11	0.05	0.06	0.08	0.13	0.10	
		再任用職員数		9 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		非常勤職員数		10 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	人件費	常勤職員分		11 千円	969	441	525	700	1,113	856	
		再任用職員分		12 千円	0	0	0	0	0	0	
		非常勤職員分		13 千円	0	0	0	0	0	0	
	総事業費(5+11+12+13)		14 千円	100,112	4,437	3,558	85,844	82,094	12,856		
	単位当たりコスト((14-6)÷1)		15 円	30,281	0	0	50,000	79,500	428,000		
	財源	受益者負担分		16 千円	0	0	0	0	0	0	
		国からの補助金等		17 千円	0	0	0	0	0	0	
		都からの補助金等		18 千円	0	0	0	0	17,633	0	
その他の補助金等		19 千円	0	0	0	0	0	0			
特定財源計(16+17+18+19)		20 千円	0	0	0	0	17,633	0			
差引:一般財源(14-20)		21 千円	100,112	4,437	3,558	85,844	64,461	12,856			
受益者負担比率(16÷14)		22 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	517
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		小学校家庭科室及び図工室空調設備整備工事	14	校	80,981
		その他（ ）			
	(2) 事業実績	小学校家庭科室12校12室及び図工室14校14室に空調設備を設置しました。			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	教育環境を改善し、児童が学習効果を十分発揮できるように、平成22・23年度に普通教室に空調設備を設置しました。更に学習環境を改善し理科教育を充実させるため、平成26年度には理科室に空調設備を設置しました。平成28年度は家庭科室と図工室に空調設備を設置しました。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	保護者やPTA協議会などからは、学習環境改善のため、早急に空調設備整備を実施して欲しいとの要望が出されています。			
	今後（3～5年）の予測と方向性	家庭科室・図工室だけでなく他の特別教室や少人数教室などにも、教育環境改善のための空調設備整備が求められていくと予測されます。			
	評価と課題	普通教室と一部の特別教室に空調設備を設置し、学習環境の改善が図られました。今後は、空調設備未設置の家庭科室・図工室等への整備を進めていきます。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	対象の見直し		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	「杉並区教育ビジョン」推進計画及びPTA協議会の要望に基づき、教育環境の均等化を図るため、空調設備未設置の図工室・家庭科室に空調設備を設置します。			

平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00666）

事務事業名称 小中一貫校の施設整備（高円寺地区）			款 07	項 02	目 04	事業 009	整理番号 518			
現担当課名 学校整備課		係名 教育施設計画係			連絡先電話番号 1684	昨年度整理番号 515				
上位施策No・施策名 27 学校教育環境の整備・充実						予算事業区分 投資事業				
事務事業の概要	事業開始	平成26年度	実行計画事業 目標 05 施策 27 計画事業 01			主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
	平成28年度担当課名	学校整備課				事業評価区分 一般				
	対象	杉並第四小学校、杉並第八小学校及び高円寺中学校の児童・生徒、教職員及び学校利用者		根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第180条の2 学校施設環境改善交付金交付要綱第3					
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	「高円寺地域における新しい学校づくり計画」に基づき、杉並第四小学校、杉並第八小学校及び高円寺中学校の3校を統合し、現・高円寺中学校の校地を活用した施設一体型の小中一貫教育校を建設する。		活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)	設計進捗率 改築に係る設計進捗率（平成27年度基本設計30%・平成28年度実施設計70%） 高円寺地域における新しい学校づくり懇談会開催回数					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	平成25年度～開校 新しい学校づくり懇談会開催 平成27年度 基本設計 平成27年度～28年度 実施設計 平成28年度末～30年度 新校舎建設工事 平成31年4月 新校開校 平成31年度 環境整備工事		成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明	建設工事の進捗率 建設工事の進捗状況					
区分		単位	平成26年度 実績	平成27年度 計画 実績		平成28年度 計画 実績 （目標値）	平成29年度 計画	平成28年度 対計画比(%)		
指標	活動指標(1)	1 %	0	30	30	100	100	0	100.0	
	活動指標(2)	2 回	8	7	7	8	9	13	112.5	
	成果指標(1)	3 %	0	0	0	0	0	30	0.0	
	成果指標(2)	4								
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円	1,555	45,052	40,086	356,231	349,758	454,652	平成28年度 予算執行率(%) 98.2	
	(内) 投資的経費等	6 千円	1,555	45,052	40,086	356,231	349,758	454,652	特記事項	
	(内) 委託費	7 千円	1,555	45,052	40,086	355,634	349,545	454,102		
	職員数	常勤職員数	8 人	0.20	2.00	1.50	2.00	2.48	2.50	
		再任用職員数	9 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		非常勤職員数	10 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	人件費	常勤職員分	11 千円	1,762	17,620	13,121	17,494	21,234	21,405	
		再任用職員分	12 千円	0	0	0	0	0	0	
		非常勤職員分	13 千円	0	0	0	0	0	0	
	総事業費 (5+11+12+13)	14 千円	3,317	62,672	53,207	373,725	370,992	476,057		
	単位当たりコスト (14-6)÷1	15 円	0	587,333	437,367	174,940	212,340	0		
	財源	受益者負担分	16 千円	0	0	0	0	0	0	
		国からの補助金等	17 千円	0	0	0	0	10,280	108,320	
		都からの補助金等	18 千円	0	0	0	0	0	0	
その他の補助金等		19 千円	0	0	0	0	0	0		
特定財源計 (16+17+18+19)		20 千円	0	0	0	0	10,280	108,320		
差引：一般財源 (14-20)		21 千円	3,317	62,672	53,207	373,725	360,712	367,737		
受益者負担比率 (16÷14)	22 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

		整理番号		518	
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		建設工事(建築、電気設備、機械設備、昇降機設備)の前払金			
		実施設計委託			48,595
		工事監理業務委託			14,450
		代替運動場措置			379
		その他(設計事務費等)			477
平成28年度の事業実施状況	(2) 事業実績	平成28年度は、実施設計をまとめるとともに、区議会に建設工事契約議案を提案し議決を得ました。これを受け、新校の建設工事に向けた準備工事等を行いました。			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	平成26年3月に高円寺地域における新しい学校づくり懇談会を設置し、保護者や学校関係者、地域関係者の意見を伺いながら教育方針や校名、通学路の安全対策など具体的な検討を進めてきました。また、開校に向けた取組や懇談会での意見等について教育委員会ホームページに掲載するとともに近隣住民や近隣の幼稚園、保育施設にニュース誌を配布して周知を図りました。なお、7月に東京都中高層建築物紛争の予防と調整に関する条例に基づく説明会、12月に工事説明会を開催し、校舎の配置や規模、安全性について一部近隣住民から要望や苦情があり、設計変更を実施しました。			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	施設一体型により小中一貫教育の効果を高め、児童・生徒が共に通う学校として配慮すべき点を明確にしながらか検討を進めることを求める意見や、地域の力を生かせる多世代が交わる学校、安全性の高い地域防災の拠点となる学校にしてほしいなどの要望がありました。また、周辺住民等から杉並第四小学校との小中学校分離型に計画を見直すべきとの要望がありましたが、現計画に至る経過、学校での取り組みなどを説明してきました。なお、平成29年5月1日号の広報すぎなみでは、改めて、高円寺地域の小中一貫教育校の整備の特集を掲載し周知を図りました。			
	今後(3~5年)の予測と方向性	学校関係者や近隣の住民等に、施設一体型小中一貫教育校の計画や設計、改築事業について、十分周知を図り、平成31年4月に開校し児童・生徒の交流活動が盛んになり、教職員や学校支援本部などの学校関係者、地域の方々との連携・交流活動等が活発に行われています。			
	評価と課題	高円寺地域における新しい学校づくり懇談会を通して、保護者や学校関係者、地域関係者の意見を踏まえ新校の教育方針や校名、通学路の安全対策などを検討してきました。また、統合する3校の教職員等の意見を踏まえ、実施設計や代替運動場などの諸課題について検討を進めてきました。今後は、平成31年4月の新校開校に向け建設工事の進捗管理を行うとともに、体育やクラブ活動等に係る代替運動場の活用など、工事期間中の高円寺中学校の学校運営に支障が生じないように努めて計画を進めていきます。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	区議会の議決を経た予算及び債務負担行為に基づき、適切に建設工事を実施していきます。			

平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（ 00696 ）

事務事業名称 杉並第一小学校の改築				款 07	項 02	目 04	事業 010	整理番号 519			
現担当課名 学校整備課		係名 教育施設計画係		連絡先電話番号 1687		昨年度整理番号 516					
上位施策No・施策名 27 学校教育環境の整備・充実						予算事業区分 投資事業					
事務事業の概要	事業開始	平成27年度	実行計画事業	目標 05	施策 27	計画事業 01	主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
	平成28年度担当課名	学校整備課					事業評価区分 一般				
	対象	杉並第一小学校の児童、教職員及び学校利用者		根拠法令等	(1)	学校教育法第5条					
					(2)	地方自治法第180条の2					
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	「区立施設再編整備計画」に基づき、杉並第一小学校の老朽改築に合わせて、阿佐谷地域区民センターと産業商工会館の集会関連機能との複合化を図り、阿佐谷地域がより魅力のあるまちに発展していくための拠点施設を整備します。		活動指標	指標名（1）	設計進捗率					
				指標説明	改築に係る設計進捗率（基本設計30%・実施設計70%）						
				指標名（2）	改築・複合化検討懇談会開催回数						
				指標説明							
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	平成27年度	改築・複合化検討懇談会設置 基本構想・基本計画策定		成果指標							
	平成28年度	改築・複合化検討懇談会運営		指標名（1）							
	平成29年度	基本設計 実施設計		指標説明							
	平成30年度～32年度	仮設校舎等の建設 新校舎建設工事		指標名（2）							
				指標説明							
区分	単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度			
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)			
指標	活動指標（1）	1	%		0	0	30	30	0	100.0	
	活動指標（2）	2	回		7	7	5	0	0	0.0	
	成果指標（1）	3									
	成果指標（2）	4									
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円		10,462	7,576	170,622	153,713	402,060	平成28年度 予算執行率(%) 90.1	
	（内）投資的経費等	6	千円		10,462	7,576	170,622	153,713	402,060	特記事項 活動指標2「改築・複合化検討懇談会開催回数」の実績が0だった理由は、杉並第一小学校近隣の総合病院の移転・建替え計画が明らかになったことを受け、現在の病院用地への学校の移転・改築の可能性と阿佐谷地域区民センター及び産業商工会館の整備のあり方について、平成28年度末までに検討することとしたため、その間の懇談会開催を見送ったことによるものです。	
	（内）委託費	7	千円		9,587	6,930	64,185	47,932	293,855		
	職員数	常勤職員数	8	人		0.00	2.34	2.50	2.66		2.00
		再任用職員数	9	人		0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	人件費	常勤職員分	11	千円		0	20,468	21,868	22,775		17,124
		再任用職員分	12	千円		0	0	0	0		0
		非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0		0
	総事業費 (5+11+12+13)	14	千円		10,462	28,044	192,490	176,488	419,184		
	単位当たりコスト (14-6)÷1)	15	円		0	0	728,933	759,167	0		
	財源	受益者負担分	16	千円		0	0	0	0		0
		国からの補助金等	17	千円		0	0	0	0		0
		都からの補助金等	18	千円		0	0	0	0		0
その他の補助金等		19	千円		0	0	0	0	0		
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円		0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (14-20)		21	千円		10,462	28,044	192,490	176,488	419,184		
受益者負担比率 (16÷14)	22	%		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

		整理番号		519	
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		杉並第一小学校基本設計等委託			
		地盤・測量調査委託			13,361
		代替運動場設計委託			3,875
		代替運動場用地賃借料			105,600
		その他(基本設計事業者プロポーザル選定委員会委員報酬の支出 ほか)			243
事業実施状況	(2) 事業実績	<p>平成28年3月に策定した「杉並第一小学校等複合施設整備に係る基本構想・基本計画」を踏まえ、複合施設の基本設計作業に着手し、配置・平面計画の検討や仮設計画、代替運動場整備など、運用イメージも含めた検討を進めましたが、近隣の総合病院の移転・建替え計画が明らかになったことを受け、事業を一時中断し、現在の病院用地への学校の移転改築の可能性等を改めて検討することとしました。検討の結果、本改築・複合化計画を見直し、病院が移転した後の跡地に学校を移転することとし、平成29年5月に「杉並第一小学校等施設整備等方針」を策定しました。</p>			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>これまで、計画を着実に進めていましたが、昨年8月に、杉並第一小学校近隣の総合病院の移転・建替え計画が明らかになったことを受け、区では、現在の病院用地への学校の移転・改築の可能性と阿佐谷地域区民センター及び産業商工会館の整備のあり方について平成28年度末までに検討することとしました。 検討の結果、現在の計画より約1,000㎡広い敷地を確保でき、想定していた屋上校庭と同規模の地上校庭の整備が可能になるなど、将来に向けた教育環境の向上が見込まれることに加え、地域の防災性の向上や土地利用の見直しによる民間と連携した賑わいの創出の可能性などを総合的に考慮し、これまでの計画を見直すこととし、学校の移転・改築時期は平成40年度(予定)に変更となりました。</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>保護者、学校関係者からは、計画の見直しにより、病院用地への移転・改築時期が平成40年度(予定)となることを受け、既存校舎の物理的な課題や設備の老朽化など、現在の教育上の課題解決を図るため、早期に改築が図れる現在の計画を進めるべきであるという意見・要望が寄せられています。また、病院用地への移転により、学校周辺環境が変化することから、音や砂埃など、近隣対応が必要となるリスクも懸念され、これまでどおり、児童がのびのび活動できなくなるのではないかというご意見もありました。</p>			
	今後(3~5年)の予測と方向性	<p>杉並第一小学校周辺の道路拡幅整備や近隣総合病院の移転・建替え工事などが5年以内に開始される予定です。学校周辺の工事が長期間にわたることが予測されるため、平成33年度を目途に、通学路の設定も含め、児童の通学の安全対策を講じる必要があります。また、改築時期が相当期間延びることにより、既存校舎の改修等を進めていきますが、学校教育活動や児童への影響を最小限に止めるよう配慮しながら、平成29年度から平成32年度の4か年で、計画的に改修等を実施していくこととします。</p>			
評価と課題		<p>杉並第一小学校は、平成40年度(予定)に現在の病院用地に移転・改築するまでの間は既存校舎を使うことになるため、既存校舎の長寿命化対策に加え、時代の変化に相応しい教育環境を確保するための改修計画を策定し、平成29年度から平成32年度を目途に計画的な改修等を進めていきます。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外		
	II 事業の改善の方向性	対象外			
翌年度予算の方向性の理由・内容		<p>杉並第一小学校等複合施設を整備する計画は見直しとなり、学校の改築時期を大幅に延期することとなったため、本事業は廃止いたします。</p>			

平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00673）

事務事業名称		桃井第二小学校の改築				款	07	項	02	目	04	事業	011	整理番号	520		
現担当課名		学校整備課		係名		教育施設計画係		連絡先電話番号		1698		昨年度整理番号		517			
上位施策No・施策名										27 学校教育環境の整備・充実		予算事業区分				投資事業	
事務事業の概要	事業開始		平成26年度		実行計画事業		目標 05		施策 27		計画事業 01		主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
	平成28年度担当課名		学校整備課						事業評価区分				一般				
	対象				桃井第二小学校の児童、教職員及び学校関係者				根拠法令等		(1)		学校教育法第5条				
									(2)		地方自治法第180条の2						
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）				「総合計画・実行計画」に基づき、平成27年に築50年を迎えた桃井第二小学校の改築事業を図る。				活動指標		指標名（1）		設計進捗率				
								指標説明				改築に係る設計進捗状況（平成27年度基本設計30％・平成28年度実施設計70％）					
								指標名（2）				建設工事進捗率（平成29～30年度）					
								指標説明									
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）								成果指標		指標名（1）							
平成26年度 改築検討懇談会設置								指標説明									
平成27年度 改築検討懇談会運営								指標名（2）									
平成28年度 基本設計								指標説明									
平成28年度 実施設計								指標名（1）									
平成29年度～30年度 仮設校舎建設								指標説明									
平成29年度～30年度 新校舎建設工事								指標名（2）									
平成31年度 環境整備工事								指標説明									
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度								
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)								
指標	活動指標（1）		1	%	0	30	30	100	100	0	100.0						
	活動指標（2）		2	%	0	0	0	0	0	20	0.0						
	成果指標（1）		3														
	成果指標（2）		4														
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	234	38,770	35,044	257,108	243,151	1,135,125	平成28年度 予算執行率(%)	94.6					
	（内）投資的経費等		6	千円	234	38,770	35,044	257,108	243,151	1,135,125	特記事項						
	（内）委託費		7	千円	50	38,281	34,597	242,235	229,782	958,279							
	職員数	常勤職員数		8	人	0.20	2.00	2.34	1.50	1.76	1.00						
		再任用職員数		9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
		非常勤職員数		10	人	0.80	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00						
	人件費	常勤職員分		11	千円	1,762	17,620	20,468	13,121	15,069	8,562						
		再任用職員分		12	千円	0	0	0	0	0	0						
		非常勤職員分		13	千円	2,264	2,830	2,935	2,935	2,971	2,971						
	総事業費 (5+11+12+13)		14	千円	4,260	59,220	58,447	273,164	261,191	1,146,658							
	単位当たりコスト (14-6)÷1		15	円	0	681,667	780,100	160,560	180,400	0							
	財源	受益者負担分		16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0						
		その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0								
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	4,260	59,220	58,447	273,164	261,191	1,146,658								
受益者負担比率 (16÷14)		22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	520	
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容		規模	単位	事業費（千円）
		実施設計委託				99,976
		耐力度調査委託			5,732	
		仮設校舎賃貸借	3	月	7,619	
		改築関係工事費（事前環境整備、切廻し、代替運動場整備、解体等）			119,584	
		その他（設計事務費、備品搬出等）			10,240	
	(2) 事業実績	改築校舎の実施設計を作成するとともに、条例に基づく建築計画の説明会や保護者向け説明会を開催し、近隣住民及び学校関係者に対し改築計画の理解を深めました。 また、仮設体育館・仮設校舎の建設、代替プールとして使用する旧若杉小学校の改修等を行い、改築工事期間中の教育環境の確保を図るとともに、新校舎建設工事に向けて各種準備工事、既存体育館・プールの解体工事を実施しました。				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	計画発表当初は、改築対象となった経緯や仮設校舎の建設及び代替運動場の確保の不安など、計画概要に対する質問を多く受けたところですが、改築検討懇談会における意見交換、懇談会ニュースの発行、説明会の開催などにより、改築事業について関係者に周知を図り、理解を深めてきました。 これらの取組により、現在は、新校舎の施設内容や建設工事の進め方などについて、保護者や近隣住民の理解、協力が得られています。				
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	保護者からは仮設校舎・新校舎の整備内容を確認する意見、近隣住民からは工事の進め方や住環境に対する配慮を求める意見など、事業の内容、進め方を確認する意見が寄せられるようになりました。				
	今後（3～5年）の予測と方向性	平成31年3月に新校舎が竣工する予定です。 平成31年4月から仮設校舎及び既存北校舎の解体を始めます。平成31年度に実施する校庭・外構等の環境整備工事の完了をもって本改築事業は終了となります。				
	評価と課題	各種準備工事、仮設校舎建設工事、既存体育館・プール解体工事などの実施に当たっては、学校の行事予定や近隣住民からの要望を汲み取りつつ、工程・工法の工夫に努めることで、児童の教育環境、近隣住民の生活環境に可能な限りの配慮を行いました。 今後とも、保護者や近隣住民等に対する情報提供や要望把握を適宜適切に行いつつ、新校舎の建設工事を着実に進めていきます。				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持			
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）			
	翌年度予算の方向性の理由・内容	平成30年度は、新校舎建設工事の2か年目に当たるため、建設工事費に係る債務負担行為に基づき、適切な予算を編成し、執行していきます。				

平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00507)

事務事業名称 中学校の維持管理			款 07	項 03	目 01	事業 002	整理番号 522			
現担当課名 学校整備課		係名 教育施設整備係		連絡先電話番号 1682		昨年度整理番号 519				
上位施策No・施策名 27 学校教育環境の整備・充実						予算事業区分 既定事業				
事務事業の概要	事業開始									
	平成28年度担当課名	学校整備課				事業評価区分 施設維持管理				
	対象	区立中学校の生徒及び施設設備		根拠法令等 (1) (2)	学校教育法第5条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条					
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	機械警備等の保守管理を行い、学校施設の安全安心を確保する。		活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)	区立中学校の生徒数 機械警備実施校数					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	機械警備や昇降機等が導入されている中学校について、それらの設備の保守管理を実施する。運動場の拡張及び敷地形状の改良のため、天沼中学校の隣地を取得する。		成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明						
区分		単位	平成26年度 実績	平成27年度 計画 実績		平成28年度 計画 実績 (目標値)		平成29年度 計画	平成28年度 対計画比(%)	
指標	活動指標(1)	1 人	6,465	6,547	6,547	6,497	6,497	6,451	100.0	
	活動指標(2)	2 校	20	21	22	22	22	22	100.0	
	成果指標(1)	3								
	成果指標(2)	4								
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円	35,621	40,096	38,523	378,820	376,151	40,275	平成28年度 予算執行率(%) 99.3	
	(内)投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0	特記事項	
	(内)委託費	7 千円	35,597	40,070	38,499	41,446	38,924	40,249		
	職員数	常勤職員数	8 人	16.37	17.35	17.38	16.35	16.38	19.35	
		再任用職員数	9 人	15.11	14.10	12.10	14.10	13.10	10.10	
		非常勤職員数	10 人	1.24	0.62	2.48	2.48	2.48	3.10	
	人件費	常勤職員分	11 千円	144,220	152,854	152,023	143,013	140,246	165,675	
		再任用職員分	12 千円	61,196	57,105	50,082	58,360	57,509	44,339	
		非常勤職員分	13 千円	3,509	1,755	7,279	7,279	7,368	9,210	
	総事業費 (5+11+12+13)	14 千円	244,546	251,810	247,907	587,472	581,274	259,499		
	単位当たりコスト (14-6)÷1	15 円	37,826	38,462	37,866	90,422	89,468	40,226		
	財源	受益者負担分	16 千円	0	0	0	0	0	0	
		国からの補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0	
		都からの補助金等	18 千円	0	0	0	0	0	0	
その他の補助金等		19 千円	0	0	0	0	0	0		
特定財源計 (16+17+18+19)		20 千円	0	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (14-20)		21 千円	244,546	251,810	247,907	587,472	581,274	259,499		
受益者負担比率 (16÷14)	22 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	522	
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容		規模	単位	事業費（千円）
		土地購入		1	校	337,204
		機械警備業務委託		22	校	15,055
		機械設備保守点検業務委託（全館空調校）		4	校	5,574
		昇降機保守点検業務委託		9	校	8,311
	その他（設備の保守委託 ほか）					10,007
(2) 事業実績	引き続き、機械設備や機器の保守点検を実施し、学校の安全安心の強化に努めました。					
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化					
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）					
	今後の予測					
	評価と課題	学校警備職員の退職による機械警備化が進み、専門事業者への委託が推進されています。引き続き専門事業者による適切な保守管理を実施し、学校施設の安全安心を確保することが重要であると考えます。				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性				
		II 事業の改善の方向性				
	今後の進め方					

平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00513)

事務事業名称		中学校の施設整備			款	07	項	03	目	03	事業	001	整理番号	527	
現担当課名		営繕課			係名			管理計画係			連絡先電話番号	1553	昨年度整理番号	524	
上位施策No・施策名										27 学校教育環境の整備・充実			予算事業区分	投資事業	
事務事業の概要	事業開始														
	平成28年度担当課名		営繕課			事業評価区分			一般						
	対象		区立中学校の生徒、教職員及び学校施設利用者			根拠法令等		(1)		学校教育法第5条					
								(2)		地方自治法第180条の2					
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		建設時に当該施設・設備が有していた機能水準は、経年劣化により低下すると共に教育環境の変化により新たに求められる水準との乖離も起こります。低下した機能の回復や、新たに求められる水準まで機能を高めるため改修工事を行うことを目標とする。			活動指標		指標名(1)		改修工事実施校数					
							指標説明								
							指標名(2)								
							指標説明								
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		学校における良好な教育環境の維持・向上を図るため、大規模改修を中心とした施設・設備の整備を行う。			成果指標		指標名(1)		施設改修実施サイクル						
							指標説明		実施校数×15年÷改修までの経過年数の和						
							指標名(2)								
							指標説明								
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)						
指標	活動指標(1)	1	件(校)	11	8	9	13	13	7	100.0					
	活動指標(2)	2													
	成果指標(1)	3	%	79	76	86	88	88	88	100.0					
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	293,450	198,700	189,032	550,121	533,957	303,306	平成28年度予算執行率(%)	97.1				
	(内)投資的経費等	6	千円	293,450	198,700	189,032	550,121	533,957	303,306	特記事項					
	(内)委託費	7	千円	293,450	198,700	189,032	550,121	533,957	303,306						
	職員数	常勤職員数	8	人	20.00	20.00	19.90	20.00	20.70	19.96					
		再任用職員数	9	人	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00					
		非常勤職員数	10	人	0.61	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
	人件費	常勤職員分	11	千円	176,200	176,200	174,065	174,940	177,233	170,898					
		再任用職員分	12	千円	0	4,050	4,139	4,139	4,390	4,390					
		非常勤職員分	13	千円	1,726	0	0	0	0	0					
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	471,376	378,950	367,236	729,200	715,580	478,594						
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	16,175,091	22,531,250	19,800,444	13,775,308	13,971,000	25,041,143						
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0						
差引:一般財源(14-20)		21	千円	471,376	378,950	367,236	729,200	715,580	478,594						
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

			整理番号	527	
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単 位	事業費（千円）
		神明中学校給食室改修その他工事			125,053
		阿佐ヶ谷中学校校舎外壁補修その他工事			102,600
		荻窪中学校便所改修工事			53,460
		宮前中学校照明設備改修工事			44,203
		その他（天沼中学校受変電設備取替工事ほか）			208,641
(2) 事業実績	<p>学校における良好な教育環境の維持・向上を図るため、給食室改修工事、校舎外壁補修工事、便所改修工事など、学校諸施設の整備工事を行いました。 今後も学校の改築時期を見極めながら、効果的な改修を行えるよう調整を図り、工事を行います。</p>				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>学校建物の老朽化が進む中、改築を計画的に行う必要がありますが、期間と経費がかかることから、改築時までの改修工事の重要性は大きくなっています。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>学校利用者からは、校舎の傷みが進んでおり、内装の汚れが目立つ等の指摘を受けています。また、施設面では、便所改修や校庭整地、バリアフリー化等を求められています。近隣住民からは、周囲の狭い道路（二項道路）のセットバック、校庭の土埃対策とともに、工事中の安全や公害対策等が求められています。</p>			
	今後（3～5年）の予測と方向性	<p>今後、建物の耐用年数（およそ50年）を経過する校舎の増加が見込まれます。施設の機能や環境の維持・向上を図るためには、計画的に改修を行っていき、中長期を見据えた学校教育施設の改修・改善に取り組む必要があります。</p>			
評価と課題	<p>施設機能の維持保全や教育システムの変化等に対応するため、中長期を見据えた学校教育施設の改修・改善に取り組み、良好な教育環境の維持に努めました。また、教育的ニーズの変化や改修・改築における費用対効果等を見据えて取り組みます。</p>				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>施設・設備は経年劣化していくため、機能や教育環境の維持・向上を図るには、現在のローテーションで改修を行う必要があります。また、建物の耐用年数（およそ50年）を経過する校舎の増加が見込まれており、改築時期を見極めながら効率的な改修を行う必要があります。今後も、新しい学校づくりの検討状況及び杉並区立小中学校老朽化改築計画との調整を図りながら、改修計画を構築する必要があります。</p>			

平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00668)

事務事業名称		中学校空調設備整備				款	07	項	03	目	03	事業	005	整理番号	528
現担当課名		学校整備課		係名		教育施設整備係		連絡先電話番号		1682		昨年度整理番号		526	
上位施策No・施策名										27 学校教育環境の整備・充実		予算事業区分		投資事業	
事務事業の概要	事業開始	平成22年度	実行計画事業		目標	05	施策	27	計画事業		02				
	平成28年度担当課名	学校整備課										事業評価区分	一般		
	対象	区立中学校の生徒及び施設設備			根拠法令等	(1)		学校教育法第5条							
						(2)		地方自治法第180条の2							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	教育環境改善のために教室に空調設備を整備する。			活動指標	指標名(1)		空調設備設置工事校数							
					指標説明		空調設備整備設計校数								
				指標名(2)											
				指標説明											
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	区立中学校の教室に空調設備を整備する。			成果指標	指標名(1)		空調設備設置率(%)								
					指標説明		空調設備設置中学校数 ÷ 中学校数		H26・27理科室、H28・29家庭科室						
				指標名(2)											
				指標説明											
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)						
指標	活動指標(1)	1	校	0	18	18	9	9	1	100.0					
	活動指標(2)	2	校	18	9	9	8	8	0	100.0					
	成果指標(1)	3	%	22	36	36	54	54	56	100.0					
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	5,238	110,664	92,791	63,644	56,808	6,000	平成28年度予算執行率(%)	89.3				
	(内)投資的経費等	6	千円	5,238	110,664	92,791	63,644	56,808	6,000	特記事項					
	(内)委託費	7	千円	5,238	110,664	92,791	63,644	56,808	6,000						
	職員数	常勤職員数	8	人	0.05	0.10	0.12	0.07	0.08	0.05					
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
	人件費	常勤職員分	11	千円	441	881	1,050	612	685	428					
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0					
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0	0					
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	5,679	111,545	93,841	64,256	57,493	6,428						
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	0	48,944	58,333	68,000	76,111	428,000						
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	13,826	0	12,703	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	13,826	0	12,703	0						
差引:一般財源(14-20)		21	千円	5,679	111,545	80,015	64,256	44,790	6,428						
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	528
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		中学校理科室空調設備整備工事	9	校	56,808
	その他（ ）				
(2) 事業実績	中学校家庭科室9校18室に空調設備を設置しました。				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	教育環境を改善し、生徒が学習効果を十分発揮できるように、平成22・23年度に普通教室に空調設備を設置しました。更に学習環境を改善し理科教育を充実させるため、平成26年度には理科室空調設備の設計を行いました。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	保護者やPTA協議会などからは、学習環境改善のため、早急に空調設備整備を実施して欲しいとの要望が出されています。			
	今後（3～5年）の予測と方向性	家庭科室だけでなく他の特別教室や少人数教室などにも、教育環境改善のための空調設備整備が求められていくと予測されます。			
	評価と課題	普通教室と一部の特別教室に空調設備を設置し、学習環境の改善が図られました。今後は、空調設備未設置の家庭科室等への整備を進めていきます。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	対象の見直し		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	「杉並区教育ビジョン」推進計画及びPTA協議会の要望に基づき、教育環境の均等化を図るため、空調設備未設置の図工室・家庭科室に空調設備を設置します。			

平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00669）

事務事業名称		小中一貫校の施設整備（高円寺地区）				款	07	項	03	目	03	事業	007	整理番号	529
現担当課名		学校整備課		係名		教育施設計画係		連絡先電話番号		1684		昨年度整理番号		528	
上位施策No・施策名										27 学校教育環境の整備・充実		予算事業区分		投資事業	
事務事業の概要	事業開始	平成26年度	実行計画事業 目標 05 施策 27 計画事業 01				主要事業（区政経営報告書掲載事業）								
	平成28年度担当課名	学校整備課		事業評価区分						一般					
	対象	杉並第四小学校、杉並第八小学校及び高円寺中学校の児童・生徒、教職員及び学校利用者				根拠法令等		(1)		地方自治法第180条の2					
							(2)		学校施設環境改善交付金交付要綱第3						
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）				活動指標		設計進捗率								
「高円寺地域における新しい学校づくり計画」に基づき、杉並第四小学校、杉並第八小学校及び高円寺中学校の3校を統合し、現高円寺中学校の校地を活用した施設一体型の小中一貫教育校を設置する。				指標名（1）		改築に係る設計進捗率（平成27年度基本設計30％・平成28年度実施設計70％）									
				指標説明		高円寺地域における新しい学校づくり懇談会開催回数									
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）				指標名（2）		指標説明									
平成25年度～開校 新しい学校づくり懇談会開催 平成27年度 基本設計 平成27年度～28年度 実施設計 平成28年度末～30年度 新校舎建設工事 平成31年4月 新校開校 平成31年度 環境整備工事				成果指標		建設工事の進捗率									
				指標名（1）		建設工事の進捗状況									
				指標説明		指標名（2）									
				指標説明											
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度	対計画比(%)					
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画							
指標	活動指標（1）	1	%	0	30	30	100	100	0	100.0					
	活動指標（2）	2	回	8	7	7	8	9	13	112.5					
	成果指標（1）	3	%	0	0	0	30	0	0	0.0					
	成果指標（2）	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	1,555	45,052	40,086	356,330	349,778	454,652	平成28年度 予算執行率(%)	98.2				
	（内）投資的経費等	6	千円	1,555	45,052	40,086	0	0	0	特記事項					
	（内）委託費	7	千円	1,555	45,052	40,086	355,733	349,453	454,102						
	職員数	常勤職員数	8	人	0.20	2.00	1.50	2.00	2.47	2.50					
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
	人件費	常勤職員分	11	千円	1,762	17,620	13,121	17,494	21,148	21,405					
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0					
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0	0					
	総事業費 (5+11+12+13)	14	千円	3,317	62,672	53,207	373,824	370,926	476,057						
	単位当たりコスト (14-6)÷1	15	円	0	587,333	437,367	3,738,240	3,709,260	0						
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	10,280	108,320					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	10,280	108,320						
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	3,317	62,672	53,207	373,824	360,646	367,737						
受益者負担比率 (16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

		整理番号		529	
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		建設工事（建築、電気設備、機械設備、昇降機設備）の前払金			
		実施設計委託			48,595
		工事監理業務委託			14,450
		代替運動場措置			379
		その他（設計事務費等）			497
平成28年度の事業実施状況	(2) 事業実績	平成28年度は、実施設計をまとめるとともに、区議会に建設工事契約議案を提案し議決をえました。これをうけ、新校の建設工事に向けた準備工事等を行いました。			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	平成26年3月に高円寺地域における新しい学校づくり懇談会を設置し、保護者や学校関係者、地域関係者の意見を伺いながら教育方針や校名、通学路の安全対策など具体的な検討を進めてきました。また、開校に向けた取組みや懇談会での意見等について教育委員会ホームページに掲載するとともに近隣住民や近隣の幼稚園、保育施設にニュース誌を配布して周知を図りました。なお、7月に東京都中高層建築物紛争の予防と調整に関する条例に基づく説明会、12月に工事説明会を開催し、校舎の配置や規模、安全性について一部近隣住民から要望や苦情があり、設計変更を実施しました。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	施設一体型により小中一貫教育の効果を高め、児童・生徒が共に通う学校として配慮すべき点を明確にしながらか検討を進めることを求める意見や、地域の力を生かせる多世代が交わる学校、安全性の高い地域防災の拠点となる学校にしてほしいなどの要望がありました。また、周辺住民等から杉並第四小学校との小中学校分離型に計画を見直すべきとの要望がありましたが、現計画に至る経過、学校での取り組みなどを説明してきました。なお、平成29年5月1日号の広報すぎなみでは、改めて、高円寺地域の小中一貫教育校の整備の特集を掲載し周知を図りました。			
	今後（3～5年）の予測と方向性	学校関係者や近隣の住民等に、施設一体型小中一貫教育校の計画や設計、改築事業について、十分周知を図り、平成31年4月に開校し児童・生徒の交流活動が盛んになり、教職員や学校支援本部などの学校関係者、地域の方々との連携・交流活動等が活発に行われています。			
	評価と課題	高円寺地域における新しい学校づくり懇談会を通して、保護者や学校関係者、地域関係者の意見を踏まえ新校の教育方針や校名、通学路の安全対策などを検討してきました。また、統合する3校の教職員等の意見を踏まえ、実施設計や代替運動場などの諸課題について検討を進めてきました。今後は、平成31年4月の新校開校に向け建設工事の進捗管理を行うとともに、体育やクラブ活動等に係る代替運動場の活用など、工事期間中の高円寺中学校の学校運営に支障が生じないように努めて計画を進めていきます。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	区議会の議決を経た予算及び債務負担行為に基づき、適切に建設工事を実施していきます。			

平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00730）

事務事業名称		学校用地取得				款	01	項	01	目	01	事業	001	整理番号	615	
現担当課名		学校整備課		係名		教育施設計画推進担当		連絡先電話番号		1685		昨年度整理番号				
上位施策No・施策名										27 学校教育環境の整備・充実		予算事業区分		投資事業		
事務事業の概要	事業開始		平成28年度		実行計画事業		目標 05		施策 27		計画事業 01		主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
	平成28年度担当課名		学校整備課										事業評価区分 一般			
	対象		富士見丘小学校、富士見丘中学校の児童・生徒、学校関係者及び近隣住民				根拠法令等		(1)		学校教育法第5条					
									(2)							
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）		富士見丘中学校隣地の企業用地を取得することにより、当該用地に富士見丘小学校を移転し、富士見丘中学校と一体的な整備を図る。				活動指標		指標名（1）		指標説明					
								指標名（2）		指標説明						
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）		平成28年8月5日 土地譲渡承諾書受理 平成28年10月28日 土地売買仮契約取交し 平成28年12月15日 土地売買契約締結 平成29年3月～9月 既存建物解体工事 平成29年10月 土地（更地）引渡し				成果指標		指標名（1）		指標説明						
								指標名（2）		指標説明						
								指標名（2）		指標説明						
								指標名（2）		指標説明						
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度							
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)							
指標	活動指標（1）		1													
	活動指標（2）		2													
	成果指標（1）		3													
	成果指標（2）		4													
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円			4,044,019	4,044,019	242,700	平成28年度 予算執行率(%)	100.0					
	(内) 投資的経費等		6	千円			4,044,019	4,044,019	242,700							
	(内) 委託費		7	千円			0	0	0							
	職員数	常勤職員数		8	人			1.00	1.05	1.00						
		再任用職員数		9	人			0.00	0.00	0.00						
		非常勤職員数		10	人			0.00	0.00	0.00						
	人件費	常勤職員分		11	千円			8,747	8,990	8,562						
		再任用職員分		12	千円			0	0	0						
		非常勤職員分		13	千円			0	0	0						
	総事業費 (5+11+12+13)		14	千円			4,052,766	4,053,009	251,262							
	単位当たりコスト (14-6)÷1		15	円			0	0	0							
	財源	受益者負担分		16	千円			0	0	0						
		国からの補助金等		17	千円			0	0	0						
		都からの補助金等		18	千円			0	0	0						
その他の補助金等		19	千円			0	0	0								
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円			0	0	0								
差引：一般財源 (14-20)		21	千円			4,052,766	4,053,009	251,262								
受益者負担比率 (16÷14)		22	%			0.0	0.0	0.0								

平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	615	
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容		規模	単位	事業費（千円）
		土地購入		7,405	m ²	3,073,222
		移転補償				970,797
		その他（ ）				
	(2) 事業実績	富士見丘小学校を移転し、富士見丘中学校と一体的な整備を図るため、平成28年12月15日付けで、土地売買契約を締結し富士見丘中学校隣地の企業用地（7,405.45m ² ）を取得しました。				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	富士見丘小学校の周辺環境では、東京都市計画道路幹線街路放射第5号線が、平成30年3月本格共用が開始されます。また、富士見丘中学校の隣地の都市計画高井戸公園の整備が進められ、平成32年度一部開園の予定となっています。				
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	前・所有者による旧社宅の解体工事にあたり、解体工事施工業者から近隣住民に「旧富士見ヶ丘社宅解体工事の説明資料」を配布し周知をしましたが、特段、近隣住民等からの苦情はありませんでした。				
	今後（3～5年）の予測と方向性	富士見丘中学校の隣地の都市計画高井戸公園の整備が順次進められます。また、富士見丘地域の新しい学校づくりでは、学校関係者、地域の方々などから構成される懇談会を平成29年度末を目途に立ち上げて検討を進めるとともに、基本構想・基本計画策定支援のためコンサルタントを活用し、平成30年度までに作成します。平成30年度から32年度では、基本設計、実施設計をまとめ、平成33年度から建設工事に着手します。				
	評価と課題	平成26年3月の「富士見丘小学校教育環境懇談会まとめ」及び、平成27年2月の「富士見丘地域における教育環境懇談会まとめ」をにおいて、小学校移転の条件となっていた企業用地の取得が完了したことから、富士見丘小学校と富士見丘中学校の一体的な整備に向けて、校舎配置や規模、隣接する都市計画高井戸公園の利活用など、多面的な検討を進めていきます。				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	その他・対象外			
	II 事業の改善の方向性	対象外				
翌年度予算の方向性の理由・内容	取得した企業用地については工作物等解体終了後、平成29年10月末日までに更地で引き渡されます。なお、改築事業が始まるまでの間、敷地の一部については自転車集積場として暫定的に活用することとし、その他の部分については、富士見丘中学校の第二校庭としての活用を視野に検討していきます。また、富士見丘地域の新しい学校づくりに向け、学校関係者、地域の方々などから構成される懇談会を平成29年度に立ち上げて30年度以降引き続き検討を進めていきます。					